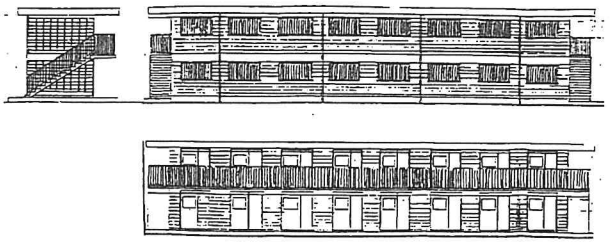
芦高新聞

発行所
県立芦屋高等学校
出版部
兵庫県芦屋市宮川町6-3
℡ 0797—32—2325

新設!! 運動部室…

新しい体育館が出来るということで、再々出版部員は取材に行ったが、関係者の話では予算などの都合で資料が集まらず、まだまだ計画が出来ていなかったということで急遽、運動部室の取材となった。

運動部室の立面図



今度、昭和二十三年から約四十年間使われていた運動部室が、老朽化のために新しく建てかえられることになった。着工予定は、五月中旬からであり完成は九月初旬頃ということである。左図のように、二階建てコンクリートブロック造で、面積は変わらないが、部屋数は十二個もあるということだ。私達取材班が、現在の運動部室を見せていただいたところ、水はけが悪く、地面がところどころめりこんでいて、窓もなく通気性が非常に悪い。ロッカーがなく、制服は柱にハンガーでつるしてあり、つるせないものは無造作に脱ぎ捨てられていた。本当に早く、どうにかしないとかわいそうだと感じた。

某部のマネージャーの話によると、全ての部のマネージャーの専用更衣室を一つでも設けてほしいと言っていた。

先にも述べたように、今度出来る運動部室は、十二個しか収容出来ないので、そこに入れる部は限られている。すると部屋がなくなる部もあるという。その間、入れない部はどうするのか検討中である。そこで私達は、二階建てにしないで二階建てには出来ないのかと尋ねたが、その先生の話によると、グランドは芦高のものだけれども、市は芦屋の公園ともみなしているので勝手に建ててはいけないし、周囲の日照権問題もあることだし、二階でも精一杯だと、おっしゃっていた。

運動部室の工事が終わってまもなくすると、長年の間改築すると言われ続けられていた体育館もいよいよ建てかえられることになった。その時に、現在使用しているプールの前の運動部室も、とりこわされ、こちらは二階建てのものが出来上がるという。一階は更衣室にし、二・三階は部室になり、かなり収容能力が向上するだろう。

体育館の方は運動部室のようにはっきりとは計画されていないが、二階建てでいろいろな設備がとりつけられ、今よりはかなり充実したものとなるだろう。完成予定は、あくまでも未定ではあるが、六十二年には出来上がるのではないかといわれている。体育館については、夏休み特集号で詳しくお知らせする予定なので、乞御期待。

新任・離任 特集号

バスケ

近畿大会出場!!

まだ春休み真っ最中である四月三日の午後三時四十分より、神戸市立中央体育館に於て、第三十三回近畿高等学校バスケットボール選手権大会女子の部、第一回戦芦高対樟蔭高の試合が行われた。

芦高リードで始まった前半だったが、シュートがなかなかきまらず先取点を入れたのは相手高だった。それからというものボールをめぐっての攻撃が繰り返されたが、シュートがよくきまる相手高にしだいに点差をひらかれていった。

三十四対十五と後半は、芦高にとって苦しい出だしだったが、しだいにペースをとりもどした芦高はシュートがきまるようになり、応援席の拍手は一際大きくなっていた。しかし、結局六十二対三十六で、芦高の追い上げも空しく試合は終了した。

＝芦高女子主将談＝

ミスが多く、プレイに落ちつきがなかったが、それぞれ自分の思うとおりにやれたのでくいはない。

＝芦高顧問談＝

試合は日曜日などにもよくやっているが、今日の試合にも共通して言える事は、檜木舞台に立つと、平然の力が出せないという事。シュートも試合になると思うように決まらず、そんなに力に差がない学校にも惨敗してしまう。練習量は他校に劣っているとは思えないが、やはり、上位の学校に勝つには、もっとそれ以上の練習が必要だと思う。

今回の試合は、相手高の樟蔭高校の選手の中に飛び抜けて背が高い人がいた等、芦高にとっては不利な点もあったが、スピードがあれば、背の高さはそんなに関係なくなるのだから、もう少しスピード感が欲しかった。でも、近畿大会に出たのは初めてだったし、みんなもそれなりによく頑張ってくれたと思う。

名物先生シリーズ 藤井先生と小西先生の巻

名物先生シリーズ
第一段　藤井先生の巻

まず手初めは内輪で人気のある家庭科の先生であるる藤井先生にスポットを当ててみました。これを機会にみなさんにも藤井先生のよさを知っていただきたいのです。では、インタビューに入りましょう。

出版部（以後、出と称略）

「高校時代について語って下さい。」

藤井先生（以後、藤と敬称略）

「ちょっとまって、何十年も前のことだもの、二十七年に卒業したから。」

出「昭和ですよね。」

藤（ムッとして）「昭和よ。」

出「好きだった歌手は。」

藤「うーん、そーね巌本真理のバイオリンをよく聞きにいったの。」

出「クラブは何に入ってたんですか。」

藤「コーラス部。音楽が好きだったのね。」

出（突然ですが）好きだった人はいますか。（するどい質問だったかな）

藤「ええ、片思いだったけど傍を通ると真っ赤になったりして。」

出「私達とあまり変わりませんね。その人に会いたいですか。」

藤「会いたいですね……。」

出「大学はどこに行かれたんですか。」

藤「神戸大学の家政科ですもし先生になってなかったら染織の仕事をしたかったの。」（すごい。）

出「教師になってよかったと思いますか。」

藤「そうね。よかったわね。」

出「ありがとうございました。」

次は小西先生のコーナー。

第二段　小西先生の巻

出版部（以後、出と称略）

「高校時代の事をお聞きしたいのですけど、どんな歌を聞いてられましたか。」

小西先生（以後、小と敬称略）

「うーん。僕に音楽の事聞くの？テレビもレコードもなかったし、ラジオのダイヤルは親父に譲ってたし…。強いて言えば、三ノ宮の歌声喫茶に行ったぐらいかなぁ。」

出「そこではどんな歌を聞いていたんですか。」

小「ロシア民謡とかを、みんなで歌ってたなぁ。」

出「（大笑い）先生も歌われましたか。」

小「その頃の僕は、歌いたいけど歌えないって感じやったねぇ。音痴やったし…。でも音楽の先生にしたいのですけど、どんな歌を聞いてられましたか。」

「小西、合唱部入れ。」って言われた時は、もしかして才能あるんじゃないかと、自意識過剰になったなぁ。」

出「（大笑い）親に反抗したりしましたか。」

小「素直ないい子やったから反抗なんて全然…。逆に言えば、面白くない子やったやろうねぇ。おかげで親戚達はあまり寄り付かなかったな。」

出「教師になってなかったら、何の職業についてたと思われますか。」

小「国家公務員やろね。何でも御国のため、社会のためやったから…。」っと感命に話して下さいました。

などとずるずるカンケーない方向へ向かってしまいましたが、新入生の皆々様御入学本当におめでとうございます。ぜひ暇な時は、出版部に遊びに来て下さい。

（レバにらバンド）

61年度 自治会予算決定!

去る四月十七日（木）四校時、体育館に於いて行われた生徒大会で昭和六十一年度自治会予算が承認された。

毎年のことだが、運動部費・文化部費はあまり差がないようだ。去年にくらべると二十万円、差が縮んで文化部としては、うれしいことである。

最後に生徒大会の事だがあまりにも話を聞く態度が悪かったように思われた。これは自分達の事なのだから、もっと真剣に取り組んで欲しいものだ。

自治会　61年度予算案

〈収　入〉　10,583,396円

60年度繰り越し	976,796円
自治会入会金	225,000円
自治会費	9,381,600円
計	10,583,396円

〈支　出〉　10,583,396円

書記局	3,470,000円
書記外局	652,940円
応援団リーダー部	146,000円
運動部	2,215,130円
文化部	1,638,905円
クラブ予備費	950,000円
登録参加料	350,000円
出張旅費	750,000円
予備費	260,421円
クラブ活動振興基金	150,000円
計	10,583,396円

出版部
新入部員募集中
燃える男・女!!
212号教室まで

裏表独語

4月8日入学式がありました。新入生のカオを見た瞬間〝まあ美しい!!〟と思いました。本当に美しい、一言で表現出来るのです。とにかく美しい。やはり高校生になったという一種の優越感や恋人を作るぞっていう気負いなどからであろうかと思います。実際自分もそうでしたけど、無惨に裏切られてしまいました…。

新入生の大半が十五歳だと思います。個人的な事ですけど、私はつい最近十六歳になったばかりで、当然、その前は十五歳でした。私はその十五という年齢にやけに執着しています。というのは十四だと中学生のガキンチョみたいだし、かといって十六というのはもう半分大人の領域に入り込んでいる感じがするからです。だから、十五という中ぶらりんな位置にいたかったーいたかったといっても太陽は容赦なく上るので涙をかみしめ十五の場所を離れたのです。それと同じような理由で私はももの缶詰めが好きです。もも缶という言葉の響きが好きという事もありますが、十五歳というのと同じ様に缶詰め界で、中ぶらりんな存在だと思うからです。みかん缶詰めやパイン缶詰めは、もも缶と比べ値段はさほど変わりはないと思いますが、なんとなく安っぽく感じます。（みかん缶、パイン缶ファンの皆様すみません）それに対して、びわ缶やぶどう缶は手の届かない印象を与えるからです…。

新任の先生方

①出身校 ②前任校 ③担当教科 ④芦高の印象 ⑤これからの抱負 ⑥自分の性格 ⑦生年月日

桜井 豊校長先生

①広島大学
②神戸蝶学校
③国語（専門）
④生徒は、服装・動作ともに総じてさわやか。（年度初めのことだけに終わらないように）
校舎は外観に比べて、校舎内部が…。
⑤教育環境の整備充実に努めたい。
⑥淡白
⑦昭和7年7月9日

中島 寛教頭先生

①神戸大学
②県立尼崎工業高等学校
③社会科（専門）
④伝統の名門校らしい、落ち着きと風格が感じられるが、いささか、覇気がないのでは…。
⑤活気あふれる学園づくり。
⑥やや内向的だが、感情派
⑦昭和15年11月16日

澤田 友二先生

①北海道大学
②県立伊川谷高校
③理科
④明るく元気そうです。
⑤一日一日を大切にしていけるよう努力したいと思います。
⑥慎重な方です。
⑦昭和36年9月9日

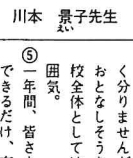
山崎先生

①鳴門教育大学
②なし
③理科
④地方から帰って来たばかりなので、都会の学校という感じがする。
⑤如何にして老化を防ぐかが、最大の課題。
⑥多分、X重人格であろう。早く堅気の衆になりたい。
⑦昭和36年3月15日

坂本 雅彦先生

①関西学院大学
②現神崎工業高等学校教師
③国語
④女高男低な感じがしました。
⑤皆に負けないよう、勉強したいと思います。
⑥イヤミで冷酷
⑦昭和32年6月10日

川本 景子先生



①津田塾大学
②西宮市立西宮高等学校
③英語
④芦屋の良い伝統である。自主・自由・自律の精神が、しっかり受け継がれているようです。
⑤生徒と一緒に学び、成長していけるよう努力したいと思います。
⑥慎重な方です。
⑦昭和36年9月9日

水嶋先生

①大阪外国語大学
②大阪府立渋谷高校
③英語
④来たばっかりで、まだよく分りませんが、生徒はおとなしそうな感じ。学校全体としては自由な雰囲気。
⑤一年間、皆さんと一緒にできるだけ、有意義に過ごしたいです。
⑥色々なことに関心をもつ。いつもだいたい穏やか。
⑦昭和31年2月4日

講師の先生は、都合により写真は撮れませんでした。

小畑 雅代さん

①尻川学院短期大学
②兵庫県教育委員会
③事務
④四十三号線や高速道路の近くなのが、とても残念ですが、でも、辺りの環境もよく、生徒さんの品の良さには、感激しました。
⑤事務職員になって、まだ月日がたっていないので、この芦屋高校で、精一杯自分の力を出してみたいと思います。
⑥初対面の人には、おとなしい性格にみられがちですが、皆で騒ぐのが、好きです。つい、自分をさらけだしてしまいます。
⑦昭和38年4月5日

新任の先生方

浅場校長先生

御退職

森脇教頭先生

県立兵庫高校へ

吉田 耕三先生

県立鈴蘭台高校へ

塚口 敦子先生

御退職

塚口敦子先生は、御主人の都合より、御退職なさって、外国（デンマーク）に永住なさいます。

枝並 成子先生

枝並成子先生は、勉強のため、外国に行かれました。

三譚 正樹さん

事務の三譚正樹さんは、県立青雲高校へ転勤されました。

部説

芦高と自由

「入学当時芦高といえば第一に〝自由の学園〟という事を聞かされ我々にとって〝芦高〟と〝自由〟は切り離せないものとなっているが、最近の芦高の自由といったものが、だんだん真の意味とは遠いものになってきたように思われて寂しいのである。」

これは、昭和31年の芦高新聞に、「皆んなで考えよう」という題で、書かれたものの一部だが、三十年も前から、芦高の自由にする事はないのに、と思っている人も少なくないだろう。特に女子の場合は、毎日何を着ていくか考えなくてはならないし、他の学校の生徒の制服姿を見て、うらやましく思う人もいるだろう。

〝自由〟について批判されているのには驚かされた。

しかし、批判されているにもかかわらず、今日まで、規則がなく、服装も自由である。いくら自由な学校でも服装まで自由にするのはどうかと思う。

また、辛業式の年々華美になる服装を見ると、一段とそう感じさせられる。しかし、制服がないという事が芦高の大きな特徴であり、同時に芦高のあり方の象徴であるのだと思う。

また、自治会活動について言えば、芦高生の消極的や無関心さに問題があると言えるだろう。昨年の自治会選挙がいい例だろう。立候補者が出ず「制服着用、記念祭廃止」と騒がれ、危機一髪で、まぬがれた事もあって、芦高生の多くは〝自由〟の意味をはきちがえて受けているようだ。このままでは、学校側から〝自由〟の輪をせばめられてしまっても仕方のない事とすまされてしまうだろう。〝自由〟についてだけでなく、〝自治・創造〟についても、芦高生の一人一人が自覚をもって、物事にけじめをつける事が大切だと思われる。

〝自由〟が、一体どの様なものであるか、芦高にとって永遠のテーマであるといえるだろう。

（一郎君とみちこさん）

61年度 大学合格状況

（　）は浪人

（国立大学）▼東北大0（2）▼秋田大0（1）▼宇都宮大0（1）▼東京水産大0（2）▼横浜国立大0（1）▼新潟大0（1）▼金沢大1（0）▼静岡大0（1）▼三重大1（0）▼滋賀大0（1）▼京都大0（2）▼京都工芸繊維大6（3）▼大阪大1（1）▼大阪外国語大2（0）▼大阪教育大6（0）▼神戸大2（5）▼神戸商船大0（1）▼兵庫教育大1（0）▼奈良教育大1（0）▼奈良女子大1（0）▼和歌山大0（2）▼島根大1（0）▼岡山大0（4）▼広島大0（1）▼愛媛大0（1）▼鹿児島大0（2）

計23名（32名）

（公立大学）▼高崎経済大0（1）▼大阪市立大1（2）▼神戸商科大1（0）▼姫路工業大0（2）

計3名（5名）

（私立大学）▼北海道薬科大1（0）▼城西歯科大1（0）▼独協大1（0）▼青山学院大0（3）▼慶応義塾大1（3）▼国学院大0（1）▼駒沢大0（2）▼拓殖大1（0）▼玉川大0（1）▼中央大0（2）▼東京農業大1（0）▼東京理科大0（1）▼日本大0（4）▼日本獣医畜産大0（1）▼日本女子大1（0）▼法政大1（1）▼明治大0（2）▼明治学院大0（2）▼明星大0（1）▼立正大0（3）▼早稲田大0（1）▼関東学院大1（0）▼北陸大0（1）▼金沢工業大3（11）▼大阪体育大0（1）▼大阪電気通信大2（3）▼大阪薬科大1（2）▼追手門学院大2（7）▼関西大17（29）▼関西外国語大5（1）▼近畿大8（12）▼摂南大2（7）▼相愛大2（2）▼帝塚山学院大2（2）▼梅花女子大1（0）▼桃山学院大1（3）▼愛知工業大0（1）▼岡山理科大0（2）▼広島修道大0（1）▼名城大0（1）▼関西学院大16（27）▼甲南大32（30）▼神戸海星女子大15（0）▼神戸学院大4（0）▼神戸女学院大4（0）▼神戸女子大3（1）▼神戸薬科大1（3）▼松蔭女子学院大3（1）▼親和女子大12（1）▼聖和大4（0）▼武庫川女子大13（1）▼天理大1（0）▼奈良大0（1）▼東亜大0（1）▼徳島文理大0（1）

国学院大0（1）

計2浪（28名）

（国立短期大学）▼阪大医療技術短大1（0）

計1名（0名）

（公立短期大学）▼滋賀県立短大0（1）

計0名（1名）

（私立短期大学）▼藍野学院短大1（0）▼大阪青山短大3（0）▼大阪音楽短大5（0）▼大阪女学院短大1（0）▼関西外国語短大7（0）▼関西女子短大1（0）▼金蘭短大5（0）▼浪速短大2（0）▼大手前女子短大2（0）▼甲子園短大1（0）▼甲南女子短大8（0）▼神戸海星女子短大1（0）▼神戸学院女子短大1（0）▼神戸常盤短大5（1）▼神戸女子短大4（0）▼神戸山手女子短大18（1）▼夙川学院短大3（1）▼聖和短大5（1）▼園田学園女子短大4（0）▼武庫川女子短大16（0）▼松蔭女子学院短大7（0）▼頌栄短大6（0）▼光華女子短大1（0）▼嵯峨美術短大0（1）▼同志社女子短大2（0）▼大妻女子短大1（0）▼昭和女子短大1（0）▼宝仙学園短大1（0）

計10名（5名）

（専修学校）▼大阪モード学園2（0）▼東京文化学院1（0）▼神戸服装1（0）▼上田女子服飾1（0）▼大阪観光1（0）▼大阪トラベル・ジャーナル旅行1（0）▼阪神理容美容高等1（0）▼日本高等美容1（0）▼大阪写真1（0）▼東京映像芸術学院1（0）▼HALコンピューター総合学園1（0）▼京都コンピューター学院1（0）▼東京保育1（0）▼行岡整復1（0）▼神戸医療ビジネス1（0）▼大阪医療技術学園0（1）▼神戸市医師会准看護1（0）▼都立板橋看護1（0）▼東京ビジネス・スクール大阪校1（0）▼大阪府立貿易1（0）▼駿台外語1（0）▼芦屋芸術学院1（0）▼大阪工業技術0（1）▼大阪早稲田秘書（速記）0（1）▼ホンダ関西自動車整備1（0）▼日本電子1（0）▼国立病院医療センター看護1（0）

計26名（3名）

（就職）▼丸栄計算センター1▼小西印刷1▼芦屋市役所1▼西宮土木出張所1▼阪神百貨店1▼阪急百貨店1▼ダイエー1▼カネカ1▼住友銀行1▼太陽神戸銀行1▼兵庫コンピューター1▼小泉興業1▼阪神高速道路公団1▼坂口興業K.K.1▼㈱Jemix1

計15名

（米国留学）▼The University of New South Wales Institute of Languages 1▼その他2

計3名

編集後記

芦高新聞第二二七号どうでしたでしょうか。

先輩は三月に引退され、初めて新一年生だけで作った新聞で、大学状況も思ったように集まらず、慣れないインタビューや原稿作りに悪戦苦闘の毎日でしたが、ようやくできあがって、ホッとしました。

まだまだ文章の未熟な私たちですが、これから一年がんばりますので、よろしくお願い致します。

最後になりましたが、御多忙にもかかわらずご協力下さいました先生方、本当にありがとうございました。これからも御協力お願い致します。

（一郎君）

部員より一言！

▼ゴールデン・ウィークに京都に行ったんだよぉーんムフッ♡（アイスクリーム）▼バレーボールさん一体何処へ行ったの！早く帰っておいで～!!（鉄腕マリー）▼ロンちゃん・ひよろ君・きゅうちゃん・サッカー君・元気ですか。（大和川洋一）▼seventeenになって、うれしい！（浜田省吾♡）▼部室にあったカラオケと、浜田省吾のテープ、返してよー。誰がとったんよー。（本近敏彦♡）▼この間切った髪が早くのびないかなあ。今度は、三つ編みがしたいよぉ！（M）▼新入部員募集中！出版部でやりがいをあたためませんか？（部ヨイショの私）▼玉姫殿・平安閣・月華殿・丘の上の白い教会・森の奥の神社・いろいろあって迷ってしまう。悩み悩んで、やっぱり、平安閣に決めた♥（Hな子）▼Hな子とあぶない！（あっハレー君だ！）▼タダ券もらって甲子園に阪神ー中日を見に行ったんだよ♥（一郎君）